



令和6年度 保護者会全体会資料

～ 目黒区立駒場小学校 学校経営方針概要 ～



令和6年4月15・16・18日

校長 秋山 美栄子

1 学校経営方針

【経営理念】 **「みんな（児童・保護者・地域・教職員）の『誇り』である学校」**づくり

開校から90年を迎えた歴史と伝統ある本校は、人権尊重の精神を基調とし、人間性豊かで国際性に富み、ますます加速度的に変化が進むであろうこれからの社会を、たくましく幸せに生き抜いていくための資質・能力を児童一人一人に確実に育成することを目指します。

明日を担う子どもたちが、歴史、文化、自然環境に恵まれた「駒場に学ぶ子」であることへの誇り『駒場PRIDE』をもち、未来を拓く人材として成長するために、特色ある質の高い『駒場 BRAND』の教育に取り組みます。教職員は指導力等の向上のために不断の努力を重ねるとともに、家庭、地域の皆様と共に、駒場 BRAND の教育を一層推進し、駒場 PRIDE のさらなる醸成を図っていきます。

【目指す学校像】

- 思いやりの心が満ちあふれる学校
- 一人一人のよさと笑顔が輝く学校
- 家庭、地域に愛され 共に歩む学校



2 令和6年度 教育目標

学習指導要領を踏まえ、「生きる力」の三つの柱である「確かな学力」「豊かな人間性」「健康・体力」の視点から、これからの時代を生きていくために必要な資質や能力をより明確にすることにより、教育内容の進化・発展を図ります。

- すすんで学ぶ子 主体的・対話的で深い学びの実現を図り、自己調整力等主体的に学ぶ力や態度を育成し、生涯にわたって学び続けるための基礎を培う。
 - 思いやりのある子 思いやりの心や社会生活の基本的ルールを身に付け、社会に貢献しようとする精神を育む。
 - 健やかな子 運動に親しみ、心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフの実現を目指す。
- こまばのまちとともに— こまばに根ざし、こまばと共に歩む子として、よりよい地域社会の担い手に育てる。

3 令和6年度の重点的な取組内容

児童一人一人の心に残る「開校90周年」に

- ◇地域・保護者と連携した記念行事等の実施
(90周年記念式典や運動会・アートフェスタ、記念誌制作等)
- ◇児童の創意工夫による90周年を祝う様々な取組
→アイデアを実現する過程を通して学校・地域への愛着の深まりを期待
- ◇歴史と伝統の継承と、「よりよい学校は自分たちの力で創る」意識の醸成

探究心を高める授業「Premium40」の実践

- ◇研究開発学校としての質の高い40分授業「Premium 40」
 - ・生活科や総合的な学習の時間を中心とした探究学習の充実→自己調整力等の向上
 - ・「こま研」における探究心のさらなる向上
 - ・全教科・領域における「分かる」「できる」授業の充実

駒場の地に根ざした特色ある教育活動の実施と GIGAスクール構想の推進

- ◇地域環境（人材、自然、文化）を生かした体験活動
 - ・駒場野公園自然観察舎との連携授業
 - ・ケルネル田圃での稲作
 - ・東大グランドでのパラリンピアンとの交流
 - ・近隣中・高校や大学との連携
 - ・気仙沼市立大島小学校との交流等
- ◇ICTの有効活用と情報モラルの徹底

「心の教育」の充実と多面的な児童理解

- ◇一人一人が安心して笑顔で生活できる環境の創出
→いじめゼロ、体罰等ゼロ
- ◇思いやりの心の醸成、規範意識の育成とや礼儀の徹底
 - ・あおぞら班活動
 - ・あいさつ運動等
- ◇「チーム駒場」による指導体制の構築
 - ・学年担任制
 - ・教科担任制
 - ・道徳ローテーション授業

教育成果をあげていくためには……

- 学校と家庭が同じスタンスで子どもに接していくことが重要 → 共通理解を図りましょう！
- 教職員が心身共に健康であることも必要 → 働き方改革の推進にご理解・ご協力を！